

第 66 回全国国保地域医療学会に関する企画運営宿泊等
業務委託における公募型プロポーザル募集要領

令和7年5月

第 66 回全国国保地域医療学会事務局

第 66 回全国国保地域医療学会に関する企画運営宿泊等
業務委託における公募型プロポーザル参加事業者募集要領

1 業務の名称

第 66 回全国国保地域医療学会に関する企画運営宿泊等業務

2 委託業務

資料 5 「第 66 回全国国保地域医療学会に関する企画運営宿泊等業務委託提案仕様書」のとおり

3 委託期間

契約の締結日から令和 9 年 2 月 26 日（金）までの間

4 提出書類

(1) 参加申込書（様式 1）

(2) 企画提案に係る書類

① 会社概要 ※以下の項目は必ず記載すること。

- ・会社名、所在地（本社がある場合は、本社の所在地も記載すること。）
- ・業務内容、連絡先（担当者名、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）

② 業務経歴書

過去 8 年間の全国規模の学会又は類似する催事の業務の実績等（開催場所、開催年月日、参加者数等）

③ 業務の実施体制

④ 受託業務年間工程計画（ロードマップ）

⑤ 本業務の企画提案書

（企画提案書に学会ホームページのトップ画面のデザイン及び松山市内で会場若しくは伊予鉄道市内電車停留所まで徒歩圏内のシングルを中心に確保できるホテルの一覧表を付けること。）

⑥ 見積書

※ 1 ①～⑤の提出書類は、まとめて A4 版平とじ・横書き・両面とし、おおむね 40 ページ以内とすること。また、図面等 A4 サイズより大きな書類がある場合は A4 サイズに折り込むこと。

なお、提出部数は①～⑥までそれぞれ 10 部とする。

※ 2 ⑥の見積書の提案金額は、委託期間中の本業務に係る費用の見込額とする。

なお、会場費用〔施設使用料、空調・光熱費、照明代、備品利用料（机・椅子・演台・ステージ・マイク）〕については主催者が負担するため、見積書の提案金額からは除くこと。

※ 3 ⑥の見積書の提案金額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかに関わらず、税抜きとすること。

なお、提案書は PR したいポイントや記載内容の理由・背景など、提案趣旨を明確に示すこと。

また、本会が必要と認める場合は、追加資料を求めることがある。

5 書類の提出期限・提出方法

(1) 参加申込書 (様式1)

令和7年6月20日(金) 17:00 必着 ※メールのみ(押印不要)

※参加申込書の送信メールアドレスをこちらで登録し連絡用メールアドレスとする。

(参加申込書に記載のメールアドレスと原則同一とすること。)

(2) 企画提案にかかる書類

令和7年6月25日(水) 17:00 必着 ※書面で持参又は郵送のこと。

※なお、郵送の場合は、書留郵便(同等の配送方法でも可)により提出期限までに必着のこと。

土日祝日を除く午前9時から午後5時までに提出すること。電送(FAX、電子メール等)によるものは認めない。

6 提出先及び問い合わせ先

〒791-8550

愛媛県松山市高岡町101番地1(愛媛県国民健康保険団体連合会内)

第66回全国国保地域医療学会事務局 谷、岡井

電話番号: (089) 968-8845 FAX: (089) 968-8807

E-mail: gakkai66@kokuhoren-ehime.jp

問い合わせは、質問票(様式2)を用いてE-mail(gakkai66@kokuhoren-ehime.jp)にて、令和7年6月11日(水)15:00までに提出すること。訪問や電話による問い合わせは受け付けない。

なお、回答は令和7年6月13日(金)までに全参加者へE-mailで通知する。

7 プロポーザル参加に際しての注意事項

(1) 失格又は無効

以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効とする。

- ① 提出期限内に提出書類が提出されなかった場合
- ② 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合
- ③ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合
- ④ 募集要領に違反すると認められる場合
- ⑤ 選定委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合
- ⑥ 他の提案者と応募提案の内容又はその意思について相談を行った場合
- ⑦ 事業者選定終了までの間に、他の提案者に対して応募提案の内容を意図的に開示した場合
- ⑧ 自己、自社若しくはその役員等(注1)が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に定める暴力団、暴力団員又はその他反社会的勢力(注2)の者である場合
注1 取締役、監査役、執行役、支店長、理事等、その他経営に実質的に関与している者。
注2 暴力団準構成員、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者等、その他これに準じる者。
- ⑨ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合
- ⑩ その他担当者があらかじめ指示した事項に違反したとき

(2) 著作権・特許権等

提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法、維持管理手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、すべて提出者が負うものとする。

(3) 複数提案の禁止

企画提案参加者は、複数の提案書の提出はできない。

(4) 提出書類の変更の禁止

提出期限後の提出書類の変更、差替え若しくは再提出は認めない。（軽微なものを除く。）

(5) 返却等

提出書類は理由の如何を問わず返却しない。

(6) 費用負担

企画提案書の作成、提出等プロポーザル参加に要する経費等は、すべて参加者の負担とする。

(7) その他

参加者は企画提案書の提出をもって、募集要領等の記載内容に同意したものとする。

8 企画提案書に対するプレゼンテーション

(1) 開催日

令和7年7月16日（水）13：30～順次

(2) 開催場所

愛媛県松山市高岡町101番地1

愛媛県国民健康保険団体連合会（国保会館2階 第1会議室）

(3) プレゼンテーションの時間

プレゼンテーションは30分以内、質疑応答は10分程度とする。

※各提案者のプレゼンテーション開始時間は、後日通知する。

(4) 出席者

4人まで出席を認める。

(5) 審査

本会が設置した業者選定委員会において各者の提案について審査を行う。

なお、委員会における審査は、別途定める審査項目に基づき、提出書類及びプロポーザル参加者によるプレゼンテーションの内容を基に、競争性・透明性の確保に十分に配慮しながら、企画提案の内容、事業の実施能力等を審査、採点する。

(6) 注意事項

① プレゼンテーション参加者は、他の参加者の企画提案を傍聴できない。

② 指定の時間に遅れた場合には、審査対象としない。

③ 事前に提出した企画提案書により説明を行うものとする。

④ パソコンを使用する場合は参加者が用意すること。（投影する大型テレビ及び接続ケーブルは本会事務局が用意するが、パソコン側にHDMI端子を必要とする。）

9 選定について

(1) 最優秀提案者の選定

審査結果に基づき、業者選定委員会委員の点数の合計が最高点の者を、最優秀提案者として選定する。ただし、最高点の者が複数となった場合は、業者選定委員会委員の協議により選定する。

なお、合計点が基準点に達する提案者がなかった場合には、再度公募を実施する。

(2) 提案者が「1者」又は「ない」場合の取り扱い

提案者が「1者のみ」の場合であっても審査は実施し、審査の結果において基準点を満たすときは、当該提案者を最優秀提案者とする。

また、「提案者がない」場合には、再度公募を実施する。

(3) 選定結果の通知

選定結果は、選定後速やかに提案者に通知する。

10 契約の締結

事業の企画提案及び委託事業の実施による成果物等の著作権を含む全ての知的財産は、原則として愛媛県国民健康保険団体連合会（以下「愛媛県国保連」という。）に帰属する。選定した最優秀提案者を契約候補者として愛媛県国保連と協議し、委託業務に係る仕様を確定させた上で、公益社団法人国民健康保険中央会（以下「国保中央会」という。）を含む3者で契約を締結する。

仕様書の内容は、提案された内容が基本となるが、契約候補者と愛媛県国保連との協議により必要に応じて内容を変更した上で契約を締結するため、委託契約額が提案時の見積額と同じになるとは限らない。

なお、選定した契約候補者と愛媛県国保連との間で行う仕様の詳細事項について協議が整わなかった場合には、審査結果において、基準点に点数が達した提案者のうち、次に高い提案者と協議を行う。

また、委託料は、国保中央会及び愛媛県国保連が委託業務終了後に一括で支払うものとする。

ただし、やむを得ない事情による学会の中止その他特段の事由が生じた場合は、当該事由について通知した日までに受託業務年間工程計画（ロードマップ）に基づき支出した費用（作製中のものも含む）に対して支払いを行う。

なお、その際の費用については、愛媛県国保連と協議し決定とする。この場合、賠償金又は違約金等の支払いについては、国保中央会及び愛媛県国保連と協議し決定する。

また、参加者数の増加・減少により、学会規模等が拡大・縮小となる場合は、国保中央会及び愛媛県国保連と協議し、仕様の見直し及び委託契約額の変更を行うものとする。